

『男と女の名誉』 原題 <i>Prizzi's Honor</i> 1985年		執筆：清水 純子
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	スタッフ：監督ジョン・ヒューストン/ 脚本リチャード・コンドン、ジャネット・ローチ/製作ジョン・フォアマン/ キャスト：ジャック・ニコルソン：チャーリー/キャスリーン・ターナー：アイリーン/ アンジェリカ・ヒューストン：メイローズ/ ジョン・ランドルフ：アンジェロ・"パパ・パルタンナ"	
画像		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	130分	
ストーリー	<p>ニューヨークのシチリア系マフィアのプリッツィ家のチャーリーは、一族の結婚式でみかけた金髪の美女アイリーンに一目惚れして、結婚にこぎつける。ポーランド系のアイリーンは実は殺し屋で、プリッツィ一家の金を盗み、ファミリーの一員を殺していた。チャーリーはアイリーン殺しをボスから命じられ、アイリーンは恋敵の父からチャーリー殺しを依頼される。チャーリーの殺意を感じたアイリーンは寝室で銃を発砲するが、チャーリーの投げたナイフがアイリーンの首を貫通する。アイリーンを愛しながら殺した傷心のチャーリーがよりを戻す相手は、幼なじみのマフィアの娘メイローズだった。勝手の恋人チャーリーを取り戻したメイローズは名誉を回復し、チャーリーも新ボスに迎えられて面目を施し、プリッツィ一家は安泰である。</p>	
時代設定	20世紀	
場所	ニューヨーク、ロサンゼルス	
社会背景	<p>イタリアのシチリアからの移民はマフィアとなって一族でアメリカに住みつき、犯罪者の群れとなってアメリカの警察をてこずらせている。イタリア系マフィアは、出身地と血縁によってファミリーの塊となって異分子を排除する。</p>	
文化的背景	<p>貧しい移民がアメリカで生活していくのは容易ではない。非合法の手段である犯罪によって生計を得る犯罪組織マフィアを形成し、一族で支える。マフィアは、祖国イタリアの生活様式と習慣をアメリカに持ち込み、ファミリー</p>	

	規模で活動する。マフィアは表向きは団結しているように見えるが、常に権力と利権争いのために果てしない内部抗争と殺し合いを繰り返す。
使用言語	英語
テーマ	アメリカのマフィアの生活様式、文化、掟をシチリア系マフィアの視点でダークユーモアを持って描く。
みどころ	アメリカにおけるマフィアの行動様式と文化が内側から描かれる。マフィアの団結、掟、プライド、他民族に対する排他性がわかる。ジョン・ランドルフ演じるマフィアのボスの死者の雰囲気を持つ不気味でエキセントリックなおとぼけ演技とブラックユーモア、J.ニコルソンと K.ターナーの熱演。
印象深いせりふ	Don Corrado Prizzi: Charley, you swore an oath of blood, my blood and yours, that you would always put the family before anything else in your life. We are calling on you to keep that sacred oath. Charley Partanna: Irene is my family. She's my wife. Angelo 'Pop' Partanna: Charley, she is a woman you have known only for a few weeks. She is your wife. We are your life.
授業教材用 メリット	イタリア系マフィアの構造がわかる、アメリカにおける異文化の存在を確認、ユーモアが味わえる。
授業教材用 デメリット	残酷な場面が多い、権勢欲と利権のための殺人を正当化、親しさはうわべだけで嘘とごまかし、裏切りに満ちた人間悪が描かれている。
映像入手元	JVC エンタテインメント
原作の有無	リチャード・コンドン
支持反応	Rotten Tomatoes による評価（批評家 88、観客 62）
キーワード	ニューヨーク、シチリア、マフィア、結婚、殺し、銃、血縁、ファミリー、ブラックユーモア、裏切り、名誉、民族。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。